

大好きだった君へ

ラジオネーム…自称理系人

人生で最後に手紙を書いたのは、いつだっただろう。

こんなに改まった手紙も、授業中、先生に見つからないように

こっそり回したような手紙ですら、メールやSNSが

普及した今ではすっかり存在が薄れつつあるように感じる。

しかも、こちらからは電話でやり取りすることが

多かったから、文字を書き起こして思いを伝える、

というのは、何か不思議な感覚にある。

それに、手紙を書くのってこんなに照れ臭いものだったか？

逆に、君から手紙を貰ったことは何回かあったな。

ただ…申し訳ない話、どんな内容が書かれていたのかとか、

ちゃんとした便せんに書いてあったのかってというのは、

正直はつきりとは覚えていないんだ。

君と大喧嘩したあの日の夜に、破り捨ててしまったから。

こんな事になるとわかっていたら、取っておけば良かった。

「未来なんて誰にもわからないんだから、今この時間、

この瞬間を大事に生きなさい」

テレビか何かで聞いたその言葉、まさにその通りだと

君を亡くしてから痛感している。

なぜあの時、君の話に耳を傾けなかったのか。

なぜもっと君の事を考えてあげられなかったのか。

今更後悔しても、どれだけ謝っても、もう遅いよな。

それでも、そんな僕に「一生を一緒に生きたい」って

言ってくれたのは嬉しかった。

できることならば、生まれ変わってもまた君に会いたい。

今度は絶対、幸せにするから。

それまでは悔いのないように生きようと思う。君の分も。

僕が生きているうちに、また、君に手紙を書くよ。

リクエスト曲

〈 花 / ORANGE RAINGE 〉